

ゆめ通信



★年間活動報告会



★第3回あるぷすタウン



★◎いただきます!!は学生ボランティア団体(財)法人学生サポートセンター)として表彰&助成金を受けました



★旧新村駅舎に感謝(解体前の神事)

2~3 第3回「あるぷすタウン」を開催しました

4 あるぷすタウン実行委員からのメッセージ

5 年間活動報告会で盛り上がりました

6~7 学生のプロジェクト活動

すすき川花火大会/こどもあそび隊/キッズホッケー/松本BBS会/
ええじゃん栄村/Sign/ゆめ編集/◎いただきます!!

8 考房「ゆめ」みんなの掲示板

考房「ゆめ」は社会貢献活動を行う学生を支援しています。地域の方からの「お願い」を松大生とともに創造しています!



地域づくり考房「ゆめ」キャラクター こう坊



第3回

あるぷすタウン

2月18日・19日開催

松本大学生が社会人とともに子どもの街のサポートを通じて社会人基礎力を身につけ、社会の担い手となる自覚を育む狙いで3回目の開催となりました。今回は2日間で245人の子どもたちが街を創り上げました。



ブース 38ブース (仕事体験30、アカデミー8)
実行委員 23人、当日スタッフ 249人
(高校生36人、大学生79人、社会人134人)

あるぷすタウンに参加し、感じたこと 伝えたいこと

長野銀行人事部 ダイバーシティ推進担当 中平 明美

長野銀行は、昨年に引き続き、「あるぷす銀行」のブース運営のサポートをさせていただきました。子どもたちには、銀行の窓口で、お給料を支払うことと、お金を両替する仕事を任せました。銀行の仕事に就く前に、授業を開き、銀行は、みんなの町に必要で、世の中の「お金」の流れをつくる重要な役割をしていることを学んでもらい、お札の勘定の仕方も教え、いざ、本番へ。

そこで見た、子どもたちが小さな手で、一生懸命にお札を勘定する姿や、学生スタッフのみなさんが、子どもたちと上手にコミュニケーションを取られていた風景に、一体感を強く感じ、私たちも充実した時間を過ごすことができました。これからも、子どもたちを通じて、銀行の仕事を身近に感じてもらえるよう、地域の活動にお役に立てればと考えております。



松本市立病院 看護広報委員 寺澤 明美

初年度より、あるぷすタウンにお声をかけていただき、3回目の参加となりました。子ども達に「街の仕組みを知ってもらおう」「仕事を体験してもらおう」「通貨を用いてその価値を知ってもらおう」など、少子化の進む現代に、子どもに視点を当て将来を見据えた地域活動に、また1年近くかけて企画運営してきた学生さん達に感心いたしました。特に大きなトラブルも無くイベントが進んで行く状況に学生さん達のご苦労とチームワークも感じました。

私達は病院ブースを担当しました。参加した子どもさん達から計測時の緊張した表情・計測終了後のホッとした表情・患者役の子どもさんに話しかける時の笑顔などを見ることが出来、様々な体験をし、楽しんでくれたと思います。このような機会をいただきありがとうございました。



受付



街で使う仮想通貨yume (ユーメ)を受け取ります



求人
仕事を探す



ハローワークで仕事を決めます



英会話レッスン



美容院でヘアセット

残った yume は街でのお買い物に使えます
ものづくり体験や、サービスを受けられるブースもありました



本や雑誌のお買い物



働く



消防訓練

専門家やスタッフから教えてもらいながらチャレンジ
今回は30種類の仕事がありました



街に置くペンタ作り



結婚式のスタッフ



納税窓口



仕事が終わったら銀行で働いた分のyumeを受け取ります



yumeを受け取ったら税務署で税金を納めます
税率は給料の10%です



アイドルになってライブ!



レポーター



あるぷすタウン 実行委員からのメッセージ



第3回あるぷすタウン 実行委員代表を通じて学んだこと

私があるぷすタウンと出会うきっかけになったのは考房『ゆめ』のスタッフの誘いでした。第1回目からあるぷすタウンに携わってきて、私は人とのつながりを一番大切にしてきました。あるぷすタウンは、専門家の方々、学生、教職員など多くの人と出会い、つながりが形成されていきます。活動が始まると大変なこと、悩むことが多く出てきます。それを仲間と共有し、解決、成長できるのも特徴のひとつです。だから私はあるぷすタウンに参加し、本当によかったと思っています。

あるぷすタウンは、人のために自分が努力し創り上げていく活動です。それは自分の成長にもつながります。また今後も新しい何かを見つけられる場所になることを目指しています。

総合経営学部 総合経営学科 4年 水野 佑紀

あるぷすタウンで学んだ事

あるぷすタウン当日、子どもたちは緊張しながらも夢中になってしごとに取り組んでいたり、いろいろなブースを楽しそうに見て回っていました。実行委員会全体でよりよいあるぷすタウンにしよう頑張ってきたので、実際に子どもたちのこのような姿を見ることができとてもうれしかったです。また、企業の方々との関わりや、一つの組織として動いていく中で、計画的な行動や随時連絡を取り合う大切さを学びました。

さまざまな経験ができ、自分たちで創り上げてきたものの成果を直に感じられるとてもやりがいのある活動だと思いました。子どもたちから楽しかった、いろんな仕事を体験できてよかったというような感想を多く聞くこともできたので良かったです。

人間健康学部 健康栄養学科 2年 松本 幸乃

第4回のスタッフを募集します

子どものため子どもだけのまち『あるぷすタウン』を本年度も第4回として松本大学で開催します！

実際に専門家の方たちに仕事を教えてもらい自分たちで働きお金を稼ぎ、税金を払い残りのお金は好きなように使う。という大人と同じように仕事を通しての社会の流れを楽しみながら学ぶ『あるぷすタウン』の取り組み。

本年度もたくさんの子どものかわい笑顔と「楽し

年間活動報告会

平成29年3月6日開催

年間活動報告会に取り組んで

私が年間活動報告会に参加するのは今年で2回目になります。

今年の報告会は1年生の参加が多かったということが印象的です。これは、昨年の報告会で新入生の勧誘方法について学び考える機会を多く設けたことが、効果を発揮したのだと思います。

また、今年の報告会ではプロジェクトの活動報告をポスターセッションという新しい形で行いました。この形式では、発表者と聞き手のやり取りが行いやすい、評価が目に見えることが今までと違った良い点と感じました。しかし、まだまだ改善点はあるので後輩達には試行錯誤しながらより良い形を目指して欲しいとも思いました。

地域づくり考房『ゆめ』は学生の主体的な活動が行える場です。この報告会を通して、各々が自分の活動について考え、新しい年度に前向きな姿勢で取り組むことができると良いなと思います。

総合経営学部 総合経営学科 4年 小島 なつみ



● スケジュール

はじめの会
ワークショップ 講師 齋藤 新氏
(NPO 法人グリーンウッド自然体験教育センター)

昼食交流会
アイスブレイク
ポスターセッション
ポスター(模造紙)の説明を学生が行い、参加者が投票→上位5組が全体でプレゼンを行った

講評
まとめシート記入
閉会
閉会後に松本市地域づくり部地域づくり課との意見交換会(学生有志)



地域・企業の皆様にもご参加いただきました

ポスターセッションの感想

to 松本BBS会
自分が知らない事をたくさん知っていてもっと知りたくなりました!! 様々なことをかかえている子と接するのは大変かとは思いますが、良いことだと思います。ビデオはムリだとしても、どのように遊んでいるか知りたい! 説明がわかりやすかったです。

to ええじゅん栄村
栄村の魅力を伝えるために訪問をしたり、学祭で模擬店を出したりと熱意を感じました。メニューレシビを作成することで活動を形にすること、大学生アワードに出場することで活動をより良いものにできると思いました。学祭での工夫は栄養科ならではのアイデアで大学での学びが生かされていると感じました。

to キッズホッケー
リーダーの方の、ホッケーが好きという気持ちと、子どもたちに運動やホッケーの楽しさを伝えたいという気持ちが伝わってきました!!

学生プロジェクト

こんな活動をしています



すすき川花火大会プロジェクト



私たちは地域企業、実行委員会と学生が協力して花火大会を盛り上げることを目指し、学生ならではのアイデアを発信していきます。昨年は新しくオリジナルキャラクターを制作しました。毎年、花火大会で着るオレンジ色の法被と帽子を被る可愛い男の子に仕上がりに、広報物に活かすことが出来てよかったです。今年は抽選会の参加者を増やすこと、オリジナルキャラクターを生かした広報物の制作などに力を入れていきます。

私たちのプロジェクトはポスターを一から作るなど、今までやってこなかった経験がすることが出来ます。大学に入って特別なこと、新しいことに挑戦してみたい人、是非一緒に活動しましょう!!

総合経営学部 総合経営学科 3年 赤羽 祐香

- ・地域のひと活動したい人
- ・新しいことに挑戦してみたい人
- ・花火大会イベントをチームで盛り上げたい人

こどもあそび隊



わたしたちは、0~5歳児の親子を対象とした、多くの人と触れ合える「こども広場」を開催しています。毎回学生自身で企画実行しています。活動9年目となる今年度は、こども広場に参加することにより、こどもが家族以外の人とも抵抗なく触れ合えることを目指して活動します。また、保護者同士で様々な情報を共有できるようにしたいとも考えています。参加して下さった方、メンバー、ゆめなどみんなが笑顔になる活動をするのが目標です。この地域にたくさんの笑顔があふれるように、メンバー一同、常に笑顔で活動します!

松商短期大学部 経営情報学科 2年 小林 瑞季

- ・自分の人見知りをおししたい人
- ・企画・実行したい人
- ・0~5歳児の子どもとふれあいたい人

ええじゃん栄村



私達は新3年生1人、新2年生6人の7人で活動しています。このプロジェクトは6年前に起きた大地震の震災の復興支援のために立ち上がりました。昨年度の活動は栄村の文化歴史会館「ころっせ」を訪れ栄村の歴史にふれたり、大学祭では栄村のトマトジュースをつかった、和風トマトスープの販売を行いました。今後の活動の目的は栄村の特産品や村で採れる旬の食材活用方を知ってもらえるような活動を行いたいと考えています。具体的には農業体験やメニュー開発などできたら良いと考えています。少しでも興味をもっていただけたらぜひ考房「ゆめ」までお尋ねください。

人間健康学部 健康栄養学科 2年 雨宮 里穂

- ・栄村に関心がある人
- ・村の復興支援に取り組みたい人
- ・農業体験に興味がある人

Sign



今年度のSignでは、昨年度参加したNPO法人ケ・セラさんとの交流をはじめ、学んだことを地域に伝え、障がいに対して理解を広めていくことを目的としています。そのために、聴覚障がいを持っている方を大学に招き、月に1~2回手話学習会や、教材DVDを観て手話を学び、聴覚障がいを持っている方とのコミュニケーションを円滑に進められるように考えています。また、ケ・セラさんが行う定期演奏会にボランティアとして参加し交流を深めていきたいです。こうした交流のなかで学んだことを地域で発表する機会も作るよう取り組んでいきたいと思っています。

そのほか子ども向けの手話教室、10月の梓乃森祭では、昨年度行った点字や要約筆記を引き続き行いたいと思っています。

人間健康学部 健康栄養学科 2年 吉田 瀬七

- ・手話に興味のある人
- ・障がいについて学びたい人
- ・地域とかがわりたい人

キッズホッケー



私たちキッズホッケーは体を動かす楽しさを知ってもらいホッケーから仲間、道具、ルールの大切さを学んでもらうことを目的に活動しています。ホッケーとはアイスホッケーやエアホッケーなどありますが、ここではフィールドホッケーと呼ばれるものをベースに行っています。週1回新村児童センターの小学1~6年生男女を対象にペットボトルを使ったホッケーやユニホックでホッケー教室を行っています。毎週子どもたちは必死にボールを追い、打つことを楽しんで仲良く行っています。メンバーも子どもと一緒にホッケーを行い、教えることの楽しさから充実した時間を過ごしています。ホッケー経験がなくても教えることができるので、ぜひ新入生の皆さんも一緒に活動していきましょう!

人間健康学部 スポーツ健康学科 4年 小野 剛

- ・教えるだけでなく自分も動きたい人
- ・小学生と楽しく関わりたい人
- ・新しいことをしてみたい人

松本BBS会



BBS会は青少年達と“同じ目線の高さで立って”接する事で更生の手助けをする活動をしています。BBS会は全国各地域にあり、その内の1つである松本BBS会では、少年院へ行き少年の悩みを聞き共に考える“いろいろばた集会”と保護観察中の少年少女と社会奉仕活動をする事で社会の一員としての経験を積む“社会参加活動”をしています。活動に参加する事で周りや協力する大切さや自分の振る舞いについて考え、改める事の重要性を少年達と共に学ぶ事が出来ます。皆さんも私達とより良い社会環境づくりについて学びませんか?考房「ゆめ」にてお待ちしております。

総合経営学部 総合経営学科 2年 杉野 美咲

- ・社会人と協働で活動したい人
- ・少年少女と向き合い、共に学んでみたい人
- ・県外の研修・会議へ参加してみたい人

「ゆめ」編集



私たちは大学と地域を繋ぐ冊子「Volere!!」の製作を行い、主に大学の紹介や地域でのイベントの紹介をしています。全体の流れとしては6月に活動を始め、取材やアンケート調査をし、10月からページ製作、製本を行い1月に完成となります。昨年は読み手に具体的な情報を提供することを1つのテーマとしました。そこで10月に実際のイベント「新里ウォークラリー」に参加するなど、現場の生の声を伝えました。

今年の展望として新村地区のイベントをより詳細に載せたり、ゆめで行っている活動を独自の視点で取材する。これにより学生が地域に興味を持ち地域活性化に繋がると考えます。興味のある方はいつでも考房「ゆめ」にお越しください!

総合経営学部 観光ホスピタリティ学科 2年 牛越 洋平

- ・編集が好きな人
- ・地域とかがわりたい人
- ・友達をつくりたい人

◎いただきます!!



私たち◎いただきます!!では地域で生産された野菜の食品ロス削減のため季節の野菜を使用したレシピを考案しています。料理教室を開いたり、自分達の考案したレシピを広めるなどして食を通じ、地域の方と交流する活動をしています。

昨年度は新村公民館で県産のトマトを使った塩入りトマトゼリーや、カボチャを丸ごと使ったカボチャのもちもち白玉、カリカリかぼちのレシピを考案し地域の方に実際に食べてもらいました。

今後も食品ロス削減を推進するため、地域での料理教室など交流の活動をしていきたいと思っています!

人間健康学部 健康栄養学科 2年 小口 菜菜

- ・子どもから年配の方まで幅広く交流したい人
- ・レシピの試作や料理に興味のある人
- ・食品ロス削減に興味のある人

学生企画イベント

松本大学キッズスポーツスクール

平成17年にキッズサッカースクールとしてスタート。平成20年にキッズスポーツスクールに改名してから10周年になりました。3歳から6歳児を対象に、子どもたちからだを動かす楽しさを伝えスポーツを好きになるためのきっかけとして運動あそびを提供しています。会場は新築の第2体育館がホームグラウンドです。

日程 ● 平成29年度
第1回 6月10日(土)
10:30~12:00 予定
場所 ● 松本大学 第2体育館
詳細は松本大学地域づくり考房「ゆめ」ホームページでご確認ください。



地域と地元の学生のイベント

松本かえるまつり 実行委員募集中です!



第16回松本かえるまつり
日程 ● 2017年6月17日(土)~18日(日)
毎年6月中旬に松本市縄手通りで開催される、松本かえるまつりの準備と運営を行うスタッフ「かえるまつり仕事人」を募集しています!松本大学生だけでなく、地域の方や信州大学生と協力しながら活動しています。興味のある方はぜひ考房「ゆめ」までお問い合わせください。

つばやき

3月20日「上高地線ふるさと鉄道まつり」では大正時代の面影を残す旧新村駅舎内部が一般公開されました。同日の解体工事前の神事では新村連合町会長が「これからも地域と大学とで手を携えて上高地線沿線を盛り上げたい」と挨拶。考房「ゆめ」では2014年に上高地線を貸し切り、親子の交流の場「キッズトレイン」を走らせるなど上高地線の活性化に取り組んでいます。まつりでは梓川十八太鼓のステージもあり、在学中に「松本大学松風連」として共演していた松大卒業生が、十八太鼓の中心を担い鮮やかなパチさばきを披露していました。



地域づくり考房「ゆめ」課長 白井 健司

地域の仲間のイベント

楽回ヶ・セラ

第14回定期演奏会



学生プロジェクト「Sign」のメンバーもスタッフとして参加しています。
日時 ● 2017年5月14日(日) 開場 13:00 / 開演 14:00
13:30 オープニングアクト ケ・セラII
会場 ● 松本市音楽文化ホール 主ホール
料金 ● 当日券: 1,000円 (中学生以下無料)
前売券: 一般 800円 会員 500円
問合せ先 ● NPO 法人ケ・セラ TEL: 0263-88-5616

地元新村の行事案内

新村地区
オープン大会

日時 ● 2017年7月2日(日)
9:00 ~ 開会予定
会場 ● 松本市芝沢体育館

松本大学生歓迎



新村地区市民運動会

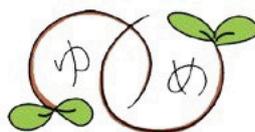
日時 ● 2017年9月3日(日) 13:00 ~
会場 ● 松本市新村農村広場グラウンド

このほか新村公民館、新村児童センターでも行事の予定があります。

考房「ゆめ」窓口・学内掲示板または新村公民館(0263-48-0375)までお問い合わせください。



お問い合わせ、ご意見等は下記へご連絡ください。



松本大学 地域づくり考房「ゆめ」

〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1
松本大学 7号館 2F
TEL: 0263-48-7213 (直通)
FAX: 0263-48-7216 (直通)
E-mail: community@matsu.ac.jp
URL: http://yume.matsumoto-u.ac.jp/
※開館日時: 月~金 9:00~18:00